



9月7日(土) 14時開演
能「野宮」
光る君へ 恋慕の妄執



11月2日(土) 14時開演
能「須磨源氏」
天界の貴公子

二〇二四年度

西宮能楽堂公演

観るだけでなく、
参加して楽しむ
伝統芸術公演



10月5日(土) 14時開演
中国古箏と能「吉野静」
千年の響きとともに



12月7日(土) 14時開演
講談「平安時代の
ヒーロー安倍晴明」

9月7日(土) 14時開演

10月5日(土) 14時開演

11月2日(土) 14時開演

12月7日(土) 14時開演

能「野宮」

光る君へ 恋慕の妄執

諸国一見の僧が嵯峨野の野々宮を訪れると、そこで榊葉を持つ一人の女と出会います。女は昔光源氏が六条の御息所を訪れたのが今日の九月七日で宮を清めていると語ります。また御息所が源氏との愛も失い、傷心の心で伊勢へ下向した事を語ります。そして、自分こそ御息所であると告げると鳥居の柱の陰に消えます。(中入) 僧が読経していると御息所の霊が網代車に乗って現れ、葵祭での車争い敗れた妄執を晴らして欲しいと懇願し、そして昔を偲び舞います。やがてまた車に乗り立ち去って行く。

この能は妄執の輪廻が生死の境を彷徨う姿を表現していきます。同じ人物を扱った「葵上」とは対照的な描き出しにも注目です。

演目&謡と型の解説

能「野宮」 ののみや

シテ	梅若 猶義
ワキ	原 大
アイ	善竹 隆司
笛	野口 亮
小鼓	清水 皓祐
大鼓	守家 由訓
後見	梅若 基徳 齊藤 信輔
地謡	大西 礼久 井戸 良祐
	今村 哲朗 梅若 雄一郎

中国古箏と能「吉野静」

千年の響きとともに

伍芳は1990年上海音楽学校を首席卒業し、来日。96年東芝EMIよりデビュー後、サクソ奏者 KENNY G や南こうせつ等と共演し数多くの演奏活動を行う。2010年上海万博にてオリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」を上演出演参加。15年神戸市文化奨励賞受賞。19年には通算14枚目のアルバム「KOTOKOTO FANTASIA ～箏夢絃～」を発売。23年3月より宇治興聖寺に通じる参道「琴坂」をテーマにしたオリジナル曲「琴坂～KOTOZAKA～」を全世界へ配信、国内外にて活躍中。

毎年、観世流シテ方・梅若基徳と「能と中国古箏」コラボレーション舞台を創作。今回も、繊細且つ感動的な演奏と能楽師による舞をお届けいたします。

中国古箏演奏

「倚秋」
「瑶族舞曲」他

※曲目を変更する場合がございます。

トーク

伍 芳 & 梅若 基徳

中国古箏と能「吉野静」よしのしずか

中国古箏奏者 伍 芳
能楽師 梅若 基徳

能「須磨源氏」

天界の貴公子

日向の国の神官が、伊勢を参詣する途中、須磨の浦で柴を負い桜を眺める老翁に出会います。若木の桜の謂れや源氏の生涯を懐かしげに話し、老翁が姿を消すと、やがて若き日の光源氏が天降ります。夜もすがら「青海波」を舞った後、再びたおやかに明け方の春の空へ消えて行きます。

この曲は『源氏物語』の主人公『光源氏』の華やかで劇的な生涯を巻物のように見せる能です。しかも場所を名所の須磨の浦として、前半は桜の花の下で源氏物語を全容を語らせ、後段は月の光の下で昔を偲ぶ気品ある舞を舞わせて光源氏の魅力を余すところなく優雅で品位のあるものに仕立てあげています。

演目&謡と型の解説

能「須磨源氏」 すまげんじ

シテ	梅若 基徳
ワキ	福王 知登
ワキツレ	喜多 雅人
アイ	善竹 隆平
笛	野口 亮
小鼓	上田 敦史
大鼓	山本 寿弥
太鼓	中田 弘美
後見	梅若 猶義 梅若 雄一郎
地謡	寺澤 幸祐 井戸 良祐
	山田 薫 上野 雄介

講談「平安時代の

ヒーロー安倍晴明」

本年のNHK大河ドラマ「光る君へ」は、平安時代の歌人であり作家の紫式部を取り上げ、放映中。陰陽師・安倍晴明は本ドラマに度々登場します。晴明は陰陽師ナンバー1でしたが子孫はそれほどでもなく、次第に晴明自体も忘れ去られるように。ところが江戸時代になり、晴明誕生秘話「尾花丸誕生」が人形浄瑠璃や歌舞伎の演目にもなった『芦屋道満大内鑑』(通称『葛の葉』)に描かれるようになると一躍、超能力者として復活。『蘆屋道満大内鑑』には兵庫播磨の陰陽師・蘆屋道満との呪術合戦も描写されています。映画『陰陽師0』も公開され、安倍晴明の魅力は“留まるどころ知らず”。小南陵語る「ヒーロー安倍晴明」を乞うご期待！

講談

晴明誕生秘話「尾花丸誕生」

講談師 旭堂 小南陵

中入り

講談

「晴明と道満の呪術合戦」

講談師 旭堂 小南陵

交通アクセス



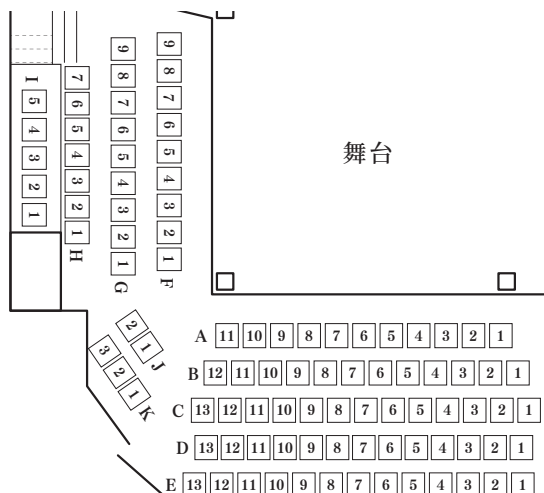
〒663-8184 西宮市鳴尾町3丁目6番20号

○阪神鳴尾・武庫川女子大前駅下車、南へ徒歩約5分
(地下通路を通ります。)

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。
※タクシーのご利用は、阪神甲子園駅よりご乗車下さい。

※自然災害等予測不能な由により、公演を中止又は延期とさせていただきます。何卒ご了承ください。

座席表



ご案内

一階入口にて履物を脱ぎ、階段にて二階へ上がって頂きます。
(エレベーターは完備していません。安全上、電動車椅子等でのご入場はお断りしております。予めご了承下さい。)

前売りチケット ※当日各550円増

9・11月公演 指定席：4400円

自由席：3850円

10・12月公演 指定席：3850円

自由席：3300円

- 要予約。お申し込みはお電話にて承ります。
- 各公演、開場は開演30分前になります。
- 中学生以下のご参加はお知らせください。
(未就学児のご入場はご遠慮申し上げます。)

お振込先

○ゆうちょ銀行

記号番号 00980=9=276719

西宮能楽堂

○三井住友銀行 甲子園口支店(普通)

No.3936119

一般財団法人日本伝統芸術文化財団

※手数料はお客様ご負担にてお願い致します。

お申し込み・お問い合わせ

一般財団法人日本伝統芸術文化財団

TEL. 0798-48-5570

FAX. 0798-48-5571

(電話受付時間 10:00～17:00)



西宮能楽堂 貸館 (2階 能舞台、1階 稽古場) 申込受付中！

発表会・公演・お稽古・講座・教室・会議室等としてご利用いただけます。

利用料金及び時間帯他は、随時お問い合わせください。

貸出備品 毛氈、長机、椅子、座布団、高座台一式、めくり等

お申し込み
お問い合わせ

TEL. 0798-48-5570

(電話受付時間 10:00～17:00)

平林 会館 西宮能楽堂

https://nishinomiya-noh.jp/